

2014年度第1回つくばチャレンジ実行委員会議事録

1 日 時 平成26年7月2日(土) 16:30~17:30

2 場 所 つくばサイエンスインフォメーションセンター3階 大会議室

3 出席者

【実行委員】 [出席者名簿参照](#)。

【事務局】(つくば市科学技術振興課) 東郷 公咲、小川 英男、岩田 光弘

4 配布文書

- (1) 議事次第
- (2) つくばチャレンジ実行委員規定
- (3) つくばチャレンジ実行委員会名簿およびアドバイザーボード(2014年7月現在)
- (4) つくばチャレンジ2013決算報告書
- (5) つくばチャレンジ2014予算(案)
- (6) つくばチャレンジ2014の日程
- (7) つくばチャレンジ2014参加チーム一覧

5 議事

(1) 自己紹介

実行委員メンバーより、自己紹介があった。

(2) 今年度の実行委員会のメンバーの確認と委員長、役員の選出

実行委員会規定についての説明が行われメンバーが確認された。また、2014年度の委員長および役員の選出が行われ、以下の通り承認された。なお、監事は当面選任せず、今後必要な場合は選任依頼したい旨の発言が油田実行委員長よりあり、了承された。

- ・実行委員長…油田 信一(芝浦工業大学)
- ・実行副委員長…坪内 孝司(筑波大学)
- ・実行委員会監事…神田 久生(つくば科学万博記念財団)
高田 青史(つくば研究支援センター)

また、つくばチャレンジ実行委員会に、新たに伊藤 昌平((株)空間知能化研究所)が加わる事が承認された。

(3) つくばチャレンジ2013決算報告

つくばチャレンジ2013の決算報告について、資料に基づき、事務局、岩田より説明が行われ、承認された。

(4) つくばチャレンジ2014の体制について

つくばチャレンジ2014の予算（案）について、資料に基づき、事務局、岩田より説明が行われ、承認された。

(5) 実行委員の役割について（協力の依頼）

油田実行委員長より、実行委員の役割（安全の確保について、探索対象、随走の担当等）についての説明が行われ協力が依頼された。

また、ウェブ上の掲示板等の設立について、実行委員に協力の依頼があった。

(6) 意見交換

☆ 第1探索エリアである大清水公園内の渋滞について

大清水公園内に探索対象を2人設置しているが、探索エリアの面積も狭いのでロボットの渋滞が考えられるとの意見が出され、これについて、意見交換がなされた。

その結果、トライアル区間である大清水公園内の走行について、探索対象の人数を減らし、探索エリアを縮小することとし、具体的には公園管理者の確認も必要なため油田実行委員長に一任された。

☆ トライアル区間の自律走行達成は本走行まで有効かとのことについて、一度でも、トライアル区間の走行を達成できたら、次回以降の走行は免除することが確認された。なお、ナンバーに何かしらの印を付け分かるようにすることとした。

また、油田実行委員長より、運営の状況にもよるが、トライアル区間の走行は、出来るだけ多くチャレンジさせたいとの考えが示され、了承された。

以上